

<学習到達目標>

【主体的に学習に取り組む態度】	様々な事柄を数量や図形などでとらえ、それらの性質や関係を見出し、数学的に考えることに関心を持ち、意欲的に問題の解決に活用しようとしている。
【思考・判断・表現】	数学的な活動を通して、数量、図形などについての基礎的な知識や技能を確実に修得するとともに、それらを活用しながら数学的な見方や考え方を身につけ、事柄を見通しを持って論理的に考察することができる。
【知識・技能】	文字式の計算や方程式を解くことが能率的にできる。また関数関係を見出したり、グラフを書いたりすることができる。また図形や数量関係を的確に表現したり、数理的に処理したりすることができる。文字式の意味、方程式の意味や関数関係の意味が分かる。図形の基本的な性質や特徴がわかる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【式の計算】 時数 12</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文字を用いた式に関する用語の意味を理解し、正しく使えるようにする。 ◆簡単な単項式、多項式での加法、減法、及び単項式どうしの乗法、除法の計算ができるようにする。 ◆文字を用いた式で数量および数量の関係をとらえ説明することを理解できるようにする。 ◆目的に応じて簡単な等式を変形できるようにする。 	11	<ul style="list-style-type: none"> ◆「証明」することの意義と仕組みについて理解する。 ◆平行線と角の関係や三角形の合同条件を根拠にした証明の進め方、図形の性質の調べ方について理解する。
5	<p>【連立方程式】 時数 13</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2つの文字を含む等式から、文字の値が求められるようにする。 ◆連立二元一次方程式の必要性和意味、及びその解の意味、解法を理解し、その解法に習熟する。 ◆問題解決の場面で、連立二元一次方程式を活用することができるようにする。 	12	<p>【図形の性質と証明】 時間数 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三角形の合同条件を使って、二等辺三角形の性質を証明し、図形の性質の調べ方を理解する。 ◆直角三角形の合同条件を導き、その使い方を理解する。 ◆平行四辺形の性質や並行し円形になる条件について理解する。 ◆長方形、ひし形、正方形と平行四辺形の関係、平行線による等積変形などについて理解する。 ◆平行四辺形の性質、平行四辺形になるための条件を用いた証明ができるようにする。
6	<p>【一次関数】 時数 20</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆一次関数の意味を理解し、身の回りの事象から一次関数と見られるものを見つけられるようにする。 	1	<p>【場合の数と確率】 時間数 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆確率の必要性和意味を理解し、簡単な場合について確率を求めることができるようにする。 ◆確率を用いて不確定な事象をとらえ、説明することができるようにする。
7	<ul style="list-style-type: none"> ◆一次関数の特徴を理解し、一次関数のグラフが書けるようにする。また、直線があたえられているとき、その直線の式が求められるようにする。 	2	<p>【箱ひげ図とデータの活用】 時間数 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆箱ひげ図や四分位範囲の必要性和意味を理解し、箱ひげ図に表せるようにする。 ◆データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断できるようにする。
9	<ul style="list-style-type: none"> ◆一次関数のグラフと二元一次方程式のグラフとの関係や連立方程式の解とグラフの関係を明らかにする。 ◆具体的な事象を一次関数とみなし、それを問題解決に利用できるようにする。 ◆動点のようすを一次関数でとれえられる 	3	
10	<p>【図形の調べ方】 時数 16</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対頂角の性質、平行線と角の関係、三角形の内角の和について調べ、それをもとにして多角形の角について調べる。 ◆合同な図形の性質、三角形の合同条件などを明らかにする。 		

評価資料	【主体的に学習に取り組む態度】	粘り強く学習に取り組む態度、ノートやレポート等における記述など
	【技能】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など
	【知識・理解】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など